普及現地情報

発信年月日：令和7年(2025 年)2月 13 日
所　属　名：甲賀農産普及課
番　　号：C24024
発 信 者 名：下川、池原

「びわほなみ」の穂肥現地研修会を開催

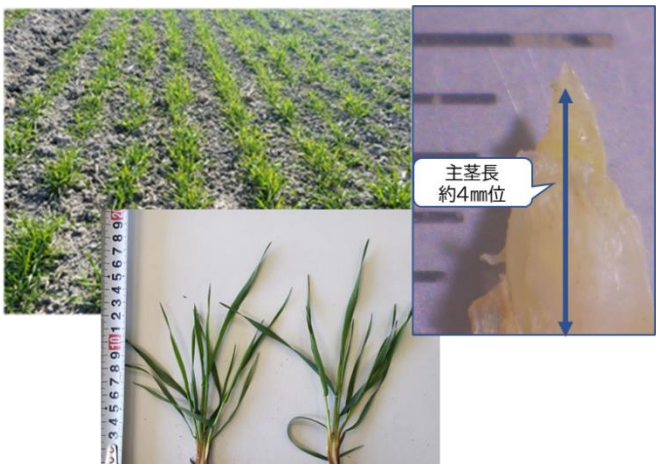
2月5日に甲賀地域農業センターと連携し、管内びわほなみ生産者を対象に、穂肥現地研修会を開催し、生産者、関係機関合わせて 41 名の参加がありました。

当課では、茎立期の穂肥施用による増収を目的とした実証ほを設置しています。今回の研修会はこの実証ほで開催し、「びわほなみ」の生育状況を生産者と確認しながら、茎立期の穂肥時期や今後の栽培管理について情報の提供を行いました。

現在、11月中旬に播種された「びわほなみ」は、主茎長が約4～5㎜となっています。茎立期の穂肥の目安となる主茎長が2㎝となっていることから、穂肥時期を2月中～下旬とし、適期に施用するよう呼びかけました。併せて、排水溝の修繕や、雑草防除対策、赤かび病の適期防除の実施を促しました。

引き続き関係機関と連携し、研修会や情報の提供を行い、「びわほなみ」の収量・品質の高位安定化に向けて支援していきます。

「びわほなみ」の穂肥研修会の様子



生育状況